

株式会社インフォトレンドズ

2009年2月4日

国内のVDP(バリアブルデータ印刷)用ソフトウェア市場規模と予測を発表

- グラフィックアーツ用とトランザクション用を合わせた2007年のVDP用ソフトウェアの合計新規販売ライセンス数は531本、金額ベースでは9億5,700万円でした。また、保守費用やアップグレード費用などを含めた総売上は27億6,500万円でした。
- 2008年～2012年における新規販売ライセンス数のCAGR(年平均成長率)は32%であり、2012年には2,145本に達すると予測しています。特に、グラフィックアーツ分野における伸び(CAGR:34%)が市場全体の成長を牽引すると考えられます。
- グラフィックアーツ用・トランザクション用の合計総売上についても、2007年～2012年のCAGRは11%で、27億6,500万円から46億600万円へと増加すると予測しています。総売上についても、グラフィックアーツ分野における伸び(CAGR:30%)が市場全体を牽引すると予測されます。

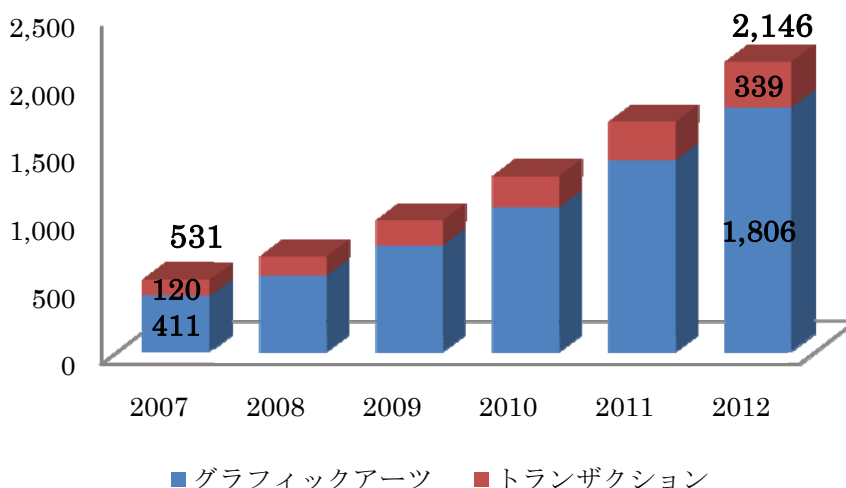
株式会社インフォトレンドズ(東京都渋谷区広尾1-3-18 広尾オフィスビル、代表取締役:塚本卓郎)は、国内市場におけるVDP(バリアブルデータ印刷)用ソフトウェアを含むPODソリューションソフトウェア市場分析レポートを発表しました。

VDP用ソフトウェアはグラフィックアーツ用とトランザクション用に分かれますが、その合計新規販売ライセンス数は2007年の531本から2012年には2,145本と増加(CAGR:32%)し、また販売金額も2007年の9億5,600万円から2012年には26億3,600万円へと増加する(CAGR:22%)と予測しています。

特にグラフィックアーツ用ソフトウェアにおいては、2008年から2012年における新規販売ライセンス数のCAGRが34%、販売金額でも31%と大きく伸びる結果、VDP用ソフトウェア市場全体の伸びを牽引すると予測しております。

保守費用やアップグレード費用などを含めた総売上(グラフィックアーツ用・トランザクション用の合計)についても2007年～2012年のCAGRは11%で、27億6,500万円から46億600万円へと増加すると予測しています。総売上についても、グラフィックアーツ分野における伸び(CAGR:30%)が市場全体を牽引すると予測されます。

図 3、2007年～2012年国内VDP（バリアブルデータ印刷）ソフトウェア新規導入実績と予測（本）
 2008～2012年販売本数のCAGR
 グラフィックアーツ：34.4%、トランザクション：23.1%、VDP全体：32.2%



上記の国内市場規模と予測、および市場分析は、2008年12月に(株)インフォトレンドズより発行された※マルチクライアントスタディレポート、「2008年国内PODソリューション市場動向分析と予測」に掲載されています。

本レポートには、印刷機用ワークフローソフトウェア・Web-to-print用ソフトウェアの市場規模と予測、および市場分析、日米のプリントサービスプロバイダー比較、日米PODソリューション市場比較、PODソリューションソフトウェア製品最新動向、海外プリントサービスプロバイダーにおけるソリューション導入成功事例、PODソリューションに関わる標準化の動向について詳細に報告されています。

※VDP（バリアブルデータ印刷）用ソフトウェアは、デジタル印刷機と共に利用され、バリアブル（可変）データ印刷用組版データ生成を行うソフトウェアです。宛名印刷や差し込み印刷用の基本的なソフトから複雑かつ大量のトランザクションドキュメントを高速に処理するソフトまで幅広い製品が含まれます。このカテゴリーに含まれる製品の例としてXMPie社 uDirect Studio/Personal Effect、モリスワ社 MVP、富士フイルムシンプルプロダクツ社 Form Magic、GMC Software社 PrintNet-Tなどがあります。

※ワークフローソフトウェアには、プロセスマネージメントおよびプロセストラッキングのモジュールが含まれます。またプリフライト、トラッピング、インポジションといった特定のプリプレスのタスクを実行するためのモジュール、RIP（ラスターイメージプロセッサ）そのものを含みます。オフセット、デジタル、あるいはオフセットとデジタルのハイブリッドの環境においては、異なるソリューションが用いられます。

※Web-to-print用ソフトウェアは、顧客や印刷バリューチェーンの他の構成メンバーに対してウェブを介したインターフェイスを提供するために使用され、その目的は商用、協業、顧客向けサービスです。共通の機能として、仕様に基づいた入札、入稿、進捗管理、電子カタログ、テンプレートライブラリー、

またソフトブルーフィングが含まれます。このカテゴリーのソフトウェアは、ソフトウェアライセンスの提供やホスティングを用いたビジネスモデル (SaaS/ ASP) などを通じて提供されます。製品の例として、EFI 社 Digital Storefront、Press-sense 社 iWay、ゼロックス社 FreeFlow Web Services、XMPie 社 uStore などがあります。

※POD (Print On Demand) とは、製版工程を経ずに、必要なときに必要な量を随時印刷するデジタル印刷技術です。小部数印刷での一部あたりの印刷コストを低減でき、頻繁なデータのアップデートに対応し、一枚一枚異なる内容を印刷する可変印刷でのデータベース活用など、IT 時代の印刷方式として注目を集めています。

※マルチクライアントスタディ「2008年国内PODソリューション市場動向の分析と予測 - 2006年～2007年の分析と2008年～2012年の予測 -

最近市場形成が始まった、国内のPODソリューション市場にフォーカスした調査です。デジタル印刷業務およびデジタル印刷市場を拡大するために必要なソリューションとして、システムワークフロー、VDP (バリアブル印刷、TransPromoを含む)、Web to Print の3テーマを取り上げています。

これらのキーソリューションは、PODビジネスで先行している欧米市場では既に基本的なデジタル印刷業務のソリューションとして利用されており、国内市場でも今後急速に需要が上がってくると考えられます。主要プレイヤーのインタビューやWeb調査等を通じて分析を行い、市場の輪郭を明確にして、今後の市場動向を予測いたしました。

ワークフローの市場規模と動向、市場予測 /VDP の市場規模と動向、市場予測/Web to Print の市場規模と動向、市場予測/ POD ソリューション市場の日米比較 など

納品物：レポートPDF (246 ページ) / 調査結果サマリープレゼンテーション資料 (49 ページ)
フォローアップインクワイアリーサービス (報告書納品後1ヶ月間)
アナリストによるオンサイトプレゼンテーション (別料金)

発行：2008年12月

価格：¥1,800,000 (消費税別)

詳細：http://www.infotrends.co.jp/rc_domestic/multi_podsolution2008.html

株式会社インフォトレンドズについて <http://www.infotrends.co.jp/profile.html>

株式会社インフォトレンドズは、米国のボストンに本社を置く InfoTrends 社の日本法人です。InfoTrends 社は、ワールドワイドでデジタルイメージング、ドキュメントソリューション市場に特化した綿密な調査活動を展開していることでは高い評価を得て、お客様に市場動向の分析レポートを提供し、市場コンサルティングを行っています。株式会社インフォトレンドズは日本および中国をはじめとするアジア地域の調査活動を統括し、国内のお客様にワールドワイドレポートの販売、コンサルティングをおこなっています。調査内容、発行レポートの詳細については以下の URL をご参照ください。本社サイト：<http://www.infotrends.com> 日本サイト：<http://www.infotrends.co.jp>

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

株式会社インフォトレンドズ 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-3-18 広尾オフィスビル
マーケティングマネージャー 山内 亨

Tel. 03-5475-2663 Fax. 03-5475-2710

Email: info@infotrends.co.jp URL: <http://www.infotrends.co.jp>